

ごのへ議会だより

Gonohe Assembly News

第30回定例会 (平成27年6月定例会)

第29回臨時会	2	一般質問(2人)	4
第30回定例会	2	編集後記	8
第31回臨時会	3		

議会広報
平成27年8月
第16号



田植え・田の草取り唄と踊り



交通安全パレード



ビックリ夜店盆踊り

第29回 平成27年5月 臨時会

5月22日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数 1件			
原案可決	同意	承認	認定
1件	0件	0件	0件



審議の結果
全員賛成で可決

- 売買契約の締結 1件
- 除雪トラック(7t級) 2台購入
- ・ UDトラック(株)八戸カ
スタマーセンター
4978万8千円

町長提出案件

第30回 平成27年6月 定例会

6月18日から23日までの6日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 5件 (うち議案案 1件)			
原案可決	同意	承認	認定
5件	0件	0件	0件

報告に審議はありません

- 報告 1件
- 一般会計繰越明許費繰越計算書
- 繰越総額 2億1609万円
- 内容
 - ・ 地域住民生活等緊急支援事業 9274万6千円
 - ・ 保育所緊急整備事業 1億189万8千円
 - ・ 除雪機械購入事業 775万円
 - ・ ひばり野公園施設整備事業 816万5千円
 - ・ 屋内トレーニングセンター管理用備品購入事業 195万5千円
 - ・ 道路災害復旧事業 357万6千円

町長提出案件

繰越明許費とは

歳出予算の一部で、その性質上又は予算成立後のなんらかの理由により、年度内に支出を完了することのできない見込みのあるものについては、予算で定めることにより、翌年度に繰り越して使用するもの。

繰越計算書とは

実際の繰越額や繰越財源を明らかにした繰越計算書を作成し、議会に報告するもの。

条例の一部改正 1件

- 五戸町財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部改正
- ・ 廃校施設の有効活用を図る所要の改正。

審議の結果
全員賛成で可決

規約の変更 2件

- 青森県市町村総合事務組合規約の変更
- 青森県市町村職員退職手当組合規約の変更
- ・ ともに「三戸地区塵芥処理事務組合」解散に伴う変更。

審議の結果
全員賛成で可決

補正予算 1件

- 一般会計補正予算(第1号)
- ・ 補正額(増額) 6389万5千円
- ・ 予算総額(補正後) 90億110万4千円

主要内容

- ・ ひばり野公園駐車場用地取得費等 2406万6千円
- ・ 五戸消防署用地取得費等 3857万8千円

審議の結果
全員賛成で可決

陳情 5件

●水道管敷設についての陳情書

陳情者

- 倉石又重北向自治会長
- ・民生常任委員会へ付託

審議の結果

採択

●労働基準法及び労働者派遣法の「改正」に反対する意見書採択の陳情

陳情者

- 青森県労働組合総連合
- ・総務常任委員会へ付託

審議の結果

継続審査

●TPP交渉に関する陳情

陳情者

- 青森県農民運動連合会
- ・経済常任委員会へ付託

審議の結果

継続審査

●米価暴落対策の意見書を求める陳情

陳情者

- 青森県農民運動連合会
- ・経済常任委員会へ付託

審議の結果

採択

●「安全保障関連法案」の廃案を求める意見書採択の陳情

陳情者

- 青森県労働組合総連合
- ・総務常任委員会へ付託

審議の結果

継続審査

委員会付託とは

本会議で議題となっている議案などについて、所管する委員会などへ詳しい審査や調査を委ねること。

議会提出案件

意見書案 1件

●米価暴落対策の意見書について

- 農林水産大臣あて
- 要請事項

- 1、過剰米の市場隔離など、明確な出口対策を実施するなど、米穀の需給調整に直ちに乗り出し、米価の回復を図ること。
- 2、米直接支払交付金の半額措置と米価変動補てん交付金の廃止の撤回、生産意欲の持てる飼料用米等への助成水準の引き上げなど、農家の経営安定対策をとること。
- 3、2018年産米からの生産調整廃止方針を撤回すること。
- 4、TPP交渉の日米協議における米国産米の輸入特別枠の合意を直ちに撤回すること。

審議の結果

全員賛成で可決

第31回 平成27年7月 臨時会

7月14日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数 5件			
原案可決	同意	承認	認定
5件	0件	0件	0件

町長提出案件

売買契約の締結 2件

●五戸消防署庁舎新築用地取得

- 五戸町字下長下夕
- 約6500㎡
- 2831万2千円

●第9分団消防ポンプ自動車(CDI)購入

- 互光産業(株)
- 1987万2千円

審議の結果

全員賛成で可決

条例の全部改正 1件

●五戸町町長等の給与の特例に関する条例の全部改正

- 平成27年12月分の町長等の期末手当を10%減額するもの。

審議の結果

全員賛成で可決

補正予算 2件

●一般会計補正予算(第2号)

- 補正額(増額)
- 1542万3千円

- ・予算総額(補正後)
- 90億1652万7千円

- 主な内容
- ・後期高齢者医療特別会計繰出金
- 1542万3千円

●後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

- 補正額(増額)
- 4906万1千円

- ・予算総額(補正後)
- 4億7730万9千円

- 主な内容
- ・後期高齢者医療広域連合納付金
- 3001万7千円

- ・過誤徴収分還付金
- 1430万円

審議の結果

全員賛成で可決

6月定例会では2人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



尾形 裕之 議員

◆高齢化社会における安心安全な道路づくりを

町長 実施していきたい

質問

緊急車両の入れない道路があるが、町は把握しているのか。その対策は。

答 三浦町長

町道については把握しているが、法定外道路については把握していないため、町に要望書を出し、

答 三浦町長

これまでどおり、地域住民の方をお願いしたいが、どうにもならない場合は対策を検討したい。

質問

砂利道が凍害により側溝をつぶしている現状がある。また、側溝そのものが無い砂利道もあり、住民は大変困っている。

答 三浦町長

町はなんらかの対策を考へるべきではないか。

来年度以降予算を増額して整備をしていきたいと考えている。また、そのような道を買取することも検討していきたい。

法定外道路とは

国道、県道、町道以外の道路

◆五戸総合病院の改善は

院長 努力していく

質問

院長は現状を認識しているのか。また、改善状況はどうなっているのか。

答 蝦名院長

経営が悪化しているのは充分認識している。改善策として、①医師との個人面談、②診療科との連携強化、③包括病床の充実を図る等行っている。

質問

経営悪化の原因は数多く苦情が来ているとおり、医師・看護師の接遇の悪さだと考えるがいかがか。

答 蝦名院長

そのため医師との個人面談を行っている。

質問

それで改善するのであればもっと以前に改善しているはずだが。

外部からインストラクターなど招き、医師・看護師に現場指導するぐらいすべきではないのか。

今後の努力に期待したいがいかがか。

答 蝦名院長

努力する。



側溝がつぶれている法定外道路



五戸総合病院

一般質問

◆コミュニティバスの多様化運用 を考えるべきでは

町長 高齢化社会へ対応できる
よう考えていく

質問

コミュニティバスを、
①スポーツ少年団の送迎
②スポーツ団体の各大会出場への利用
③高齢者等の目的別運用

答三浦町長

①スポーツ少年団の送迎については現在の運行表どおりお願いしたい。
②スポーツ団体の各大会への利用は委託バスを申し込んでいただきた
い。
③高齢者等の目的別運用などは今後充分に考えていく。



コミュニティバス

◆消防ポンプ自動車購入の仕方は

総務課長 よく調査検討していく

質問

消防ポンプ自動車購入の入札業者の選定基準は。

答三浦町長

いろいろ条件はあるが実績を重視している。

質問

ある業者は資本金200万円だそうだが、実績はあるのか。

答佐々木総務課長

県内での実績はないが、他県で48台の受注生産納入実績がある。

質問

とても信じがたい。内部留保はどのくらいあるのか。倉石公社の件もあるので、よく調べた方がいいのではないかと。

答佐々木総務課長

よく調査検討する。

質問

消防ポンプ自動車購入の際は各分団の考え方を反映していると聞くが、入札との関係はどうなっているのか。

答佐々木総務課長

予算の関係もあり、分団の意向をすべて反映することは難しいが努力している。
入札とは関係がない。

質問

これからの防災を考えると消防ポンプ自動車の整備だけではなく、いろいろ検討すべきではないのか。

答佐々木総務課長

よく検討する。



消防ポンプ自動車の行進



若宮 佳一 議員

◆三浦町政5期目の抱負と方針は
町長 少子化対策をさらに推進
する

三浦正名町長5期目の町政運営についての抱負と方針を伺いたい。

答 三浦町長

基本政策としてさらなる少子化対策に取組んでいく。これまでも保育料半額化、上市川団地の造

- 一、五戸消防署や歴史民俗資料館の建設など、安心安全な文化のおおるまちづくりを目指す。
- 二、商店街の活性化。まちの駅の建設、6次産業化の推進、歩行者天国の実施、プレミアム商品券の発行継続などふれあいと活気のある商店街をとり戻したい。
- 三、農業の振興。耕作放棄の解消のため集落営農や、農地の集約を進めるとともに、新規就農者の発掘と支援を行う。
- 四、高齢化対策。在宅支援と介護予防の充実を図る。
- 五、五戸総合病院の健全化。構造的改革を行い、町民の健康を守る拠点として、しっかりと支える。
- 六、定住自立圏のレベルアップ。圏域市町村の連携をさらに拡大していく。



子育てメイト子どもフェスタ

町長 若者支援、子育て支援をさらに充実させる

5期目は若者、子育て支援をさらに充実させるということだが、具体的に何を考えているのか。

預かり支援サービスを実施する。
以上のような事業を10月に策定する町の総合戦略の中に取り込み、最低でも5年間は継続させたい。さらに、中学生までの入院費の無料化や、農業分野の青年就農助成金のかさ上げなど、これまで町民の皆様からいただいた意見を反映させてい。

質問

答 三浦町長

- 一、多子世帯への支援。中学生までの子供が3人いる世帯へ支援する。
- 二、U・I・Jターンへの助成。若者移住のためのお試し就業や家賃の補助を行う。
- 三、婚活支援。町独自の男女の出会いの場を提供したい。
- 四、出産祝い金の給付。すべての新生児にお祝い金を贈呈する。
- 五、子育て世帯のアパート家賃の助成。子育て世代の若夫婦への家賃の補助を行う。
- 六、子育てファミリーサポートの充実。子供の



◆公共下水道の今後の方針は

町長 費用対効果を考えながら
さらに普及率を上げていく

質問

人口減少の状況下での
公共下水道事業について
今後の方針を伺いたい。

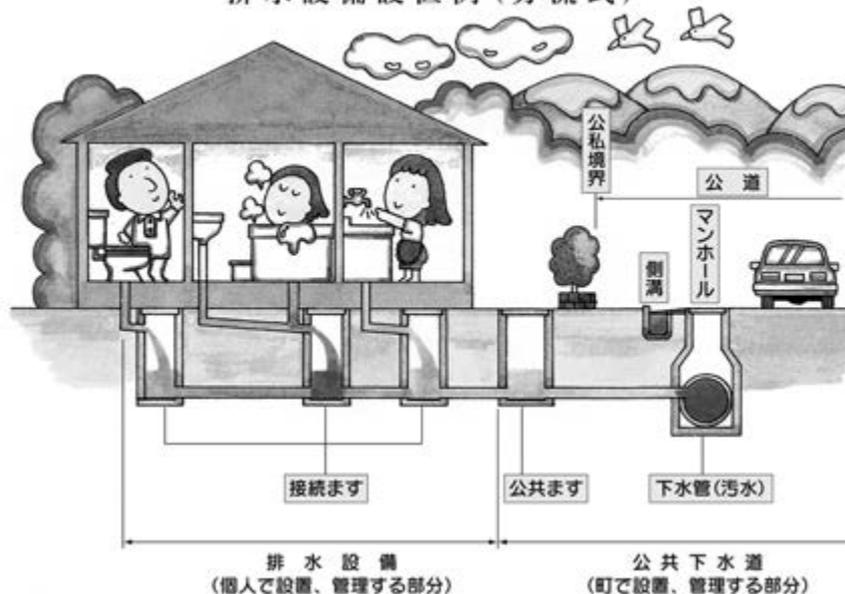
答二浦町長

平成27年度から31年度
までの5年間、国の認定
を受けている管路整備5
千m、合併処理浄化槽1
02基など5億2千万円
で整備を図ることになっ
ている。

この整備により、汚水
処理人口の普及率は63・
3%から68・0%まで上
がる。

しかし、県では平成32
年度までに普及率82%を
目標にしているので、今
後は、費用対効果も考え、
さらに地域住民の汚水処
理の普及率を上げていく
ためにも、合併処理浄化
槽事業も視野に入れて検
討に入っていきたい。

排水設備設置例(分流式)



平成27年6月定例会(6/18~23)

議会傍聴者アンケート結果

傍聴者数：1人

1. あなたの性別は？ 「男性」
2. あなたの年齢は？ 「60歳代」
3. 議会を傍聴したことがありますか？ 「3~5回」
4. 議会の日程を何で知りましたか？ 「議会事務局に問合せした」
5. 五戸ちゃんねる(テレビ)で五戸町議会の一般質問を放送していますが、見たことがありますか？ 「見たことがない」
6. 議会広報「このへ議会だより」を発行していますが、ご覧になっていますか？ 「ときどき見ている」

五戸町・川内村・浅田村が合併してから60年

1955年(昭和30年)7月1日、五戸町、川内村、浅田村の1町2村が合併し、議会も今年で60年を迎えました。歴代議長をご紹介します。



県下町村議会議員研修会
 平成27年7月9日青森市にて県下町村議会議員研修会が開催され、議員16人が参加しました。
 講演
 「平成28年度重点施策提案について」
 青森県知事
 三村 申吾 氏

編集後記

16年ぶりの町長選挙が終わり、投票率は前回の82.92%に対し69.67%でした。また、町長はこの度の議会の一一般質問において今後の方針等について答弁されました。
 さて、町を振り返ってみると、明治22年4月に村制施行により五戸村となり、大正4年11月に町制施行により五戸町となり、昭和30年7月に川内村と浅田村と合併し人口2万482人3383世帯の新五戸町が発足し今年で60年、町制施行から100年となります。
 現在は少子高齢化問題に直面し、6月の出生をみましても赤ちゃん1人ととても寂しい現状です。
 今進めている「五戸町まち・ひと・しごと創生総合戦略」ですが、どうぞ皆様多くのご意見等をお寄せ下さい。よろしくお願ひ申し上げます。

委員 三浦 俊哉

議会を傍聴してみませんか

9月定例会は9月10日開会予定です。
 詳しくは議会事務局まで
TEL 62-2111 (代表)
 日程が決まりしだい「五戸ちゃんねる」五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の広報は、
 平成27年11月
 発行予定です。

広報常任委員会
 委員長 根 隆雄
 副委員長 高 浩司
 委員 若 宮 佳一
 委員 松 山 泰一
 委員 沢 田 良一
 委員 柏 田 雅俊
 委員 三 浦 俊哉